

豊橋市立南部中学校同窓会 年次代表者会

平成28年10月29日(土)午後5時～
於 豊橋市立南部中学校体育館



南部中学校校歌

作詞 寿愛和

作曲 永見貞三

酷寒炎暑何のその

絶えずきたえて黒がねの

強き心と体もて

明日の祖国をになわんと

ここ豊橋の南陵に

つどえる健児夢熱く

とわに栄えあれ南部中学校

東西古今の知の泉

あかざ結びてたくいなさ

高き文化の光もて

明日の祖国をてらさんと

高師が丘の清窓に

はげめる健児夢清く

とわに輝け南部中学校

世界平和のとくの道

うまざおさめ武にかわる

清き道義の力もて

明日の祖国をおこさんと

松の緑の学び舎に

いそしむ健児夢高く

とわに栄えあれ南部中学校

豊橋市立南部中学校創立70周年記念事業実行委員会

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念式典実施案

平成 28 年 10 月 29 日

- 1 日 時 平成 29 年 9 月 16 日(土) 午前 9 時 30 分～12 時
- 2 会 場 豊橋市立南部中学校体育館
- 3 参加者 来賓 ※別記
自治会関係者 ※別記
在校生及び教職員
PTA 役員
南部中学校同窓会関係者(会長・庶務・年次代表等)
- 4 内 容(式次第)
 - 9:30 開会のことば
同窓会長あいさつ
 - 9:40 記念品贈呈(目録披露)
 - 9:45 来賓祝辞
 - ①国会議員 ②豊橋市長 or 豊橋市教育委員会教育長
 - ③福岡 or 栄校区自治会長
 - 10:00 来賓紹介 ※一部来賓退席
 - 10:05 記念誌等記念事業の紹介
 - ①開校当初の様子(聞き取り及びアンケート集約結果の発表)
 - ②現在の状況(H28,29 年度の教育活動の紹介)
 - ③在校生決意のことば並びにマスコットキャラクター紹介
 - ④校長謝辞
 - 10:30 校歌斉唱
 - 10:35 閉会のことば
(休憩・アトラクション準備)
 - 10:50 アトラクション「ようこそ先輩～演奏(歌声)に思い出と期待を込めて」(仮題)
独唱 峯島望美 演奏 野畑さおり
 - 11:30 アトラクション終了、関係者並びに生徒退場
※退場後、直ちに片づけ ※生徒は帰りの会後に下校 or 部活動
(12:00 実行委員解散)
- 5 会場図 ※別紙参照
- 6 その他

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業の概要(案)

平成 28 年 10 月 29 日

1 趣 旨 ※別紙【趣意書】参照

伝統ある豊橋市立南部中学校の創立から 70 周年を迎えるにあたり、これまでの歴史と伝統を振り返り、大きな節目となる 100 周年に向けた基盤を構築するために記念事業を行う。その中核として次の 3 点を重点目的とする。

- (1) 母校の原点である開校当時の「記録」や人々の「記憶」を掘り起こし、「記録」として後世に伝えていく。
- (2) 歴史とともに大きくなった同窓会組織の再構築を図り、同窓の絆を深め、持続させる基盤を整える。
- (3) 母校の教育の一層の充実と発展に資する。

2 これまでの経過

- 平成 27 年 7 月 10 日(金) 第 0 回準備委員会(記念事業実施有無、準備委員会組織検討)
- 平成 27 年 8 月 25 日(火) 第 1 回準備委員会(記念事業実施決定、準備委員会設立)
- 平成 27 年 11 月 27 日(金) 第 2 回準備委員会(記念事業概要、準備日程検討)
- 平成 28 年 3 月 3 日(金) 第 3 回準備委員会(開校当時在校生の聞き取り計画検討)
- 平成 28 年 4 月 19 日(火) 第 4 回準備委員会(進捗状況確認、実行委員会への移行)
- 平成 28 年 7 月 12 日(金) 第 1 回実行委員会(式典・記念誌・記念行事・聞き取り・資金計画検討)
- 平成 28 年 8 月 22 日(月)-23 日(火) 開校当時の生徒への聞き取り
- 平成 28 年 8 月 29 日(月) 第 2 回実行委員会(資金・予算計画、年次代表者会要項検討)
- 平成 28 年 10 月 6 日(木) 第 3 回実行委員会(年次代表者会要項確認)

3 記念事業の内容

<豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業の概要>

- (1) 創立 70 周年記念式典の挙行
- (2) 記念誌の作成・配付
- (3) 航空写真撮影及びその写真をプリントしたクリアファイルの作成・配付
- (4) 母校への記念品の贈呈
- (5) マスコットキャラクターの製作

(1) 創立 70 周年記念式典 ※別紙【式典実施案参照】

- ①日 時 平成 29 年 9 月 16 日(土) 午前 9 時 30 分～11 時 30 分
- ②会 場 豊橋市立南部中学校 体育館
- ③内 容 ○式典 同窓会長挨拶、来賓祝辞、記念品贈呈、校長謝辞
○開校当初の南部中学校・南部校区の記録発表(代表生徒による聞き取り)
○アトラクション(本校卒業生による歌唱・ピアノ演奏のジョイントコンサート)
- ④参加者 同窓会幹事及び年次代表、来賓(別記参照)、福岡・栄校区自治会長及び代表

歴代校長・教職員・PTA 会長、平成 29 年度在籍教職員及び生徒 他

(2) 記念誌

- ①内 容 ○南部中校歌・校訓 ○創立 70 周年に寄せて(同窓会長、国会議員・市長、校長、福岡・栄校区自治会長他) ○開校当初の南部中学校・南部校区の記録と聞き取り内容
○学校沿革史(年表・学級数・在籍数・校長氏名・PTA 会長氏名等) ○現在の南部中学校の教育活動記録 ○協賛企業・個人名 ○編集者紹介・編集後記
- ②配付時期 記念式典に合わせて配付
- ③配付対象 来賓、寄付協力企業・個人、自治会関係者、同窓会幹事・年次代表、在校教職員・生徒(家庭 1 冊)、その他

(3) 母校への記念品 未定

(4) 航空写真及びクリアファイル

- ①内 容 校舎・敷地全景
- ②撮影時期 平成 29 年 5 月頃
- ③配付対象 上記・記念誌の配付対象に準ずる

(5) マスコットキャラクター

在校生生徒会を中心に企画・製作、同窓会として支援

(6) その他

4 事業組織

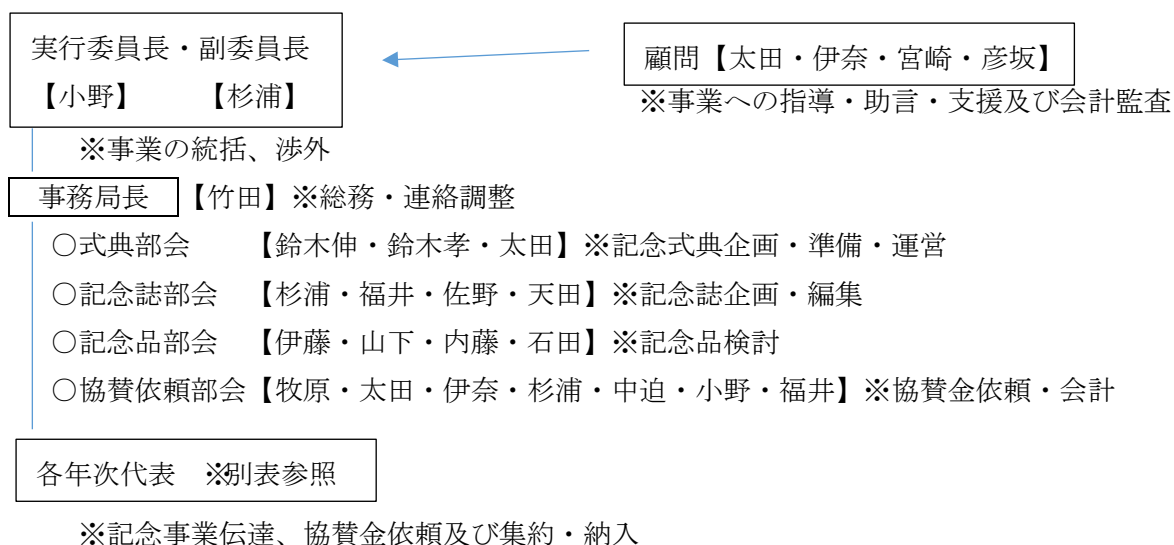
(1) 実行委員会

「豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業実行委員会」を創設し、次の 21 名を委員に委嘱する。

<豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業実行委員会>

顧問	太田昌利(福岡校区自治会長)	伊奈史年(栄校区自治会長・16 回生)
	宮崎正道(南部中学校長)	彦坂彰一(元同窓会長・28 回生)
委員長	小野 真(同窓会長・33 回生)	
副委員長	杉浦伸吾(同窓会幹事・37 回生・元福岡小 PTA 会長)	
事務局長	竹田幸一(南部中教頭)	
委員	鈴木伸治(元栄小 PTA 会長・31 回生)	牧原啓和(元南部中 PTA 会長・39 回生)
	伊藤 威(南部中 PTA 会長)	山下和昭(南部中 PTA 副会長・35 回生)
	三好理佐(元南部中 PTA 副会長)	安藤明子(南部中 PTA 副会長)
	中迫繁森(同窓会幹事)	内藤雅行(南部中総括事務長)
	鈴木孝昌(南部中教務主任)	福井 聡(南部中校務主任)
	太田善和(南部中 3 年学年主任)	佐野由加理(南部中 2 年学年主任)
	石田五月(南部中 1 年学年主任)	天田吉紀(南部中教諭)

(2) 委員会組織と役割



4 資金計画並びに執行予算計画

(1) 収入 4,760,000 円 ※金額は目標額であり、状況により増減がある

- ①企業・事業所・団体等からの協賛 1,300,000 円
30,000 円もしくは 10,000 円以上
- ②卒業生年次からの協賛 1,200,000 円
一年次 20,000 円以上(22 歳以下の年次を除く)
- ③各種団体・地域・個人からの協賛 1,450,000 円
在職教職員、歴代校長・教職員、歴代 PTA 会長・役員、在籍 PTA
おやじの会、自治会 等
- ④同窓会費積立 810,000 円

(2) 支出 4,760,000 円

- ①記念誌 1,500,000 円 @600 円×2,500 冊
- ②航空写真・クリアファイル 250,000 円 @100 円×2,500 枚
- ③式典・アトラクション経費 300,000 円
- ④70 周年記念品 1,000,000 円
- ⑤マスコットキャラクター製作 200,000 円
- ⑥連絡通信費・消耗品等 500,000 円
- ⑦その他、予備費 1,010,000 円

5 今後のスケジュール

※別紙「今後のスケジュール」参照

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業協賛金のお願い

各 位

時下、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、豊橋市立南部中学校の教育活動に格別のお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、豊橋市立南部中学校は、昭和 22 年に南部第一中学校として創立され、翌 23 年に南部第二中学校と統合し、「南部中学校」としての歩みを始めました。それ以後、現在に至るまで 3 万 3 千人を超える卒業生を輩出し、それぞれが広く各界で活躍し、校歌にあるように国や郷土の発展を担う有為の人材として活躍しています。これもひとえに、学校関係者、同窓生や PTA 会員、そして地域の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

私たち南部中学校同窓会は、これまで昭和 62 年に創立 40 周年、平成 9 年に創立 50 周年記念事業を催し、同窓の絆を深めるとともに、母校の一層の発展に寄与してきました。本年度、創立 70 年を迎え、改めて母校の歴史と伝統を振り返ったとき、母校の原点とも言える開校当初の「記録」や当時の諸先輩方の「記憶」や「思い」を受け継ぎ、未来へ伝えるためには、今を生きる私たちが「記録」と「伝承」の役割を担わなければならないという思いを強くもちました。また、南部中学校のさらなる発展と飛躍を祈念するとともに、大きな節目となる 100 周年に向けての基盤を構築することも大切です。

このような考えから、70 周年を一つの節目とし、開校当時の「記録」と「記憶」の伝承及び 100 周年に向けた基盤の構築、さらには南部中学校の一層の充実・発展を目的として創立 70 周年記念事業を計画し、校区自治会や学校・PTA 等の関係の皆様にご相談いただき、快く趣旨にご賛同していただき、準備を進めてまいりました。今回、お願いする協賛金は、これらの事業を財政的に援助するための基金として活用されるものです。

つきましては、この趣旨をご理解いただき、豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業に、絶大なるご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、協賛金につきましては、皆様の自発的意思に基づき、ご協力を願うものでありますことを申し添えます。

平成 28 年 10 月吉日

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業実行委員会
実行委員長 小 野 真
(豊橋市立南部中学校同窓会長)

協賛金募集要項

1 記念事業

- (1) 創立 70 周年記念式典 平成 29 年 9 月 16 日(土)午前 9 時 30 分～
- (2) 記念誌の発行
- (3) 航空写真撮影及びその写真をプリントしたクリアファイルの作成
- (4) 在校生の教育活動の充実に資する記念品贈呈
- (5) マスコットキャラクターの製作
- (6) その他

2 協賛金額

- (1) 企業・事業所等 一口 30,000 円または一口 10,000 円以上
- (2) 同窓会 各年次 20,000 円以上
- (3) 一般・個人 一口 1,000 円以上

3 受付期間

平成 28 年 10 月 31 日(月)～平成 29 年 1 月 31 日(火)

4 払い込み方法

- (1) 「口座振込」方式

○口座名義	豊橋南部中 70 周年実行委員会	実行委員長	小野 真
○口座番号	普通 1234407	○銀行支店名	豊橋信用金庫 南栄支店

※豊橋信用金庫本・支店から振り込みの場合は手数料は不要です。専用の振込用紙をご利用いただくか、窓口で手続きをお願いします。豊橋信用金庫以外の金融機関から振り込む場合は、手数料は各自ご負担をお願いします。

- (2) 「窓口持参」方式

※別紙「協賛金受付申請」にご記入の上、南部中学校職員室までご持参ください。

5 その他

- (1) 1,000 円以上の協賛金をいただいた方には、航空写真をプリントしたクリアファイルを差し上げます。また、2,000 円以上いただいた方には記念誌も差し上げます。
- (2) 10,000 円以上拠出していただいた方(企業・事業所等も含む)は、記念誌の中で協賛の報告をさせていただきます。
- (3) 領収書が必要な方は、下記担当までご連絡ください。
- (4) その他、ご不明な点がございましたら、遠慮なく下記担当までお尋ねください。

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業 事務局 竹田幸一(南部中学校教頭)
電話 0532-45-1228 FAX 0532-44-1373

【協賛金受付申請】 ※窓口(南部中学校職員室)にご持参の際にご利用ください。

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業実行委員会

実行委員長 小 野 真 様

ご住所: 〒 _____

ご芳名: _____

(自治会・同窓生(回生)・法人・一般・教職員・P T A)

豊橋市立南部中学校創立 7 0 周年記念事業に賛同し、下記のとおり協賛金を収めます。

○口数 _____ 口 × 1,000 円

○金額 _____ 円

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業 協賛金拠出者一覧

NO _____

第____回卒業生（昭和・平成____年3月卒業）

年次代表氏名 _____

番号	ご芳名	口数 (口)	金額 (円)	住 所	TEL FAX	ファイ ル希望数	記念誌 希望数
1				〒			
2				〒			
3				〒			
4				〒			
5				〒			
6				〒			
7				〒			
8				〒			
9				〒			
10				〒			

○ 今 後 の ス ケ ジ ュ ー ル

平成 28 年 10 月

第 1 回年次代表者会(10/29 17:00)

協賛金依頼開始(第一次締め切り H29.1 月末)

12 月

第 4 回実行委員会(12/ 17:00)

・協賛金集約状況・事業進捗状況・記念誌原稿・記念式典実施案検討

平成 29 年 2 月

第 5 回実行委員会(2/ 17:00)

・協賛金集約状況・事業進捗状況・記念誌原稿・記念式典実施案検討
<協賛額に応じて> 再度協賛依頼開始(第二次締切 H29.4 月末)

4 月

第 6 回実行委員会(4/ 17:00)

・協賛金集約状況 ・事業進捗状況 ・記念誌原稿検討 2

・記念式典実施案

記念誌寄稿予定者、あいさつ廻り(国会議員・市長・教育長)

・原稿依頼 ・式典案内及びあいさつ依頼

記念品 発注

5 月

航空写真撮影・クリアファイル発注

記念式典案内文書発送(出欠集約締切 6 月末)

6 月

第 7 回実行委員会(6/ 17:00)

・記念誌原稿仕上げ→業者へ・記念式典実施案・年次代表者会の内容
に関して検討

第 2 回年次代表者会(6/ 17:00)

・式典次第説明及び役割分担依頼・出欠確認

7 月

第 8 回実行委員会(7/ 17:00)

8 月

第 9 回実行委員会(8/ 17:00) 式典最終打ち合わせ

9 月

70 周年記念式典(9/16)

70周年記念事業に係る年次代表への依頼事項

平成28年10月29日

1 70周年記念事業の周知と協賛金の依頼

- 別紙「豊橋市立南部中学校創立70周年記念事業協賛金のお願い」及び「協賛金募集要項」をそれぞれの年次の卒業生に配付し、70周年記念事業の周知と協賛金の依頼をしてください。
- 「協賛金のお願い」及び「募集要項」は、表裏印刷で20部入っています。不足する場合は各自でコピーをするか、下記の事務局までお申し出ください。なお、本日の要項は、南部中学校のホームページの「70周年記念事業」の項目に入っているため、データとして取り出し、年次の卒業生に送っていただいても結構です。

2 協賛金の集約及び振り込み

- 記念事業の趣旨に賛同していただいた方の協賛金を集約し、別添の振り込み用紙を使って振り込むか、または事務局(南部中学校職員室)まで直接持参してください。
- 振り込み終了後、別紙「協賛金拠出者一覧」を事務局までご提出ください。(同封の返信用封筒を使ってください)
- 年次の卒業生が年次代表を経由せずに直接振り込み・持参しても結構です。その場合も、わかる範囲で「協賛金拠出者一覧」に氏名・金額を記入してください。
- 協賛金集約及び振り込みの締め切りは平成29年1月31日(火)とします。それ以後の追加拠出も受け付けますが、その際には事務局までご連絡ください。

3 記念式典への出席

- 平成29年9月16日(土)に予定している記念式典に出席してください。年次代表者席は3名までを予定しています。別に卒業生の席もありますので、同期の方とお誘いあわせの上、ご来校ください。
- 平成29年6月に第2回の年次代表者会を予定しています。その際に本事業の進捗状況、記念誌や記念品の配付、記念式典の詳細等について説明する予定です。

4 記念誌・記念品の配付

- 記念式典終了後に1,000円以上の協賛金をいただいた方には記念クリアファイルを届けてください。また、2,000円以上の協賛金をいただいた方には、記念誌も併せて届けてください。
- 協賛金締め切り後に記念誌を希望される方には、1部2,000円にて配付させていただきます。

5 その他

- 本日、通信連絡費として1年次につき2,000円を配布します。事業を通して、これ以上の費用がかかった場合は、申し訳ありませんが個人負担でお願いします。
- ご不明な点は、遠慮なく下記担当までお尋ねください。

豊橋市立南部中学校創立70周年記念事業
事務局 竹田幸一(豊橋市立南部中学校教頭)
電話 0532-45-1228 FAX 0532-44-1373

豊橋市立南部中学校創立 70 周年記念事業 協賛金拠出者一覧 NO 1

第 回卒業生（昭和・平成 年3月卒業）
 年次代表氏名

番号	ご芳名	口数 (口)	金額 (円)	住所	備考
1				〒	
2				〒	
3				〒	
4				〒	
5				〒	
6				〒	
7				〒	
8				〒	
9				〒	
10				〒	
11				〒	
12				〒	
13				〒	
14				〒	
15				〒	

--	--	--	--	--	--